

陳 情 文 書 表

受理番号	陳情 6 第 22 号	受理年月日	令和 6 年 8 月 21 日
件 名	碑文谷公園こども動物広場のポニー馬場の 3 分の 1 に屋根を設置の陳情		

【陳情の趣旨】

私達は碑文谷公園こども動物広場のポニー教室(団体)を利用している障害児(者)の団体です。抽選によりだいたい月に一回、ポニー教室を利用しています。教室の内容はポニーの乗馬と人参あげなどの世話ですが、外出する機会の少ない障害児(者)にとり動物広場のスタッフやポニーたちと交流する事は大変貴重な社会参加の場となっております。また、乗馬で身体を動かすことは、身体的にも精神的にもリラックスできるとても良い機会となっております。

ところが最近の異常気象により雨天や夏の猛暑のため、せっかく団体枠がとっていても利用を中止にせざるを得ないことが増えてきました。現在馬場には日除けが全くありません。真夏ばかりでなく、6月から暑さ指数が規定を超える日もあり、場合によっては9月までポニーに乗れないということもあります。せっかく団体枠がとれても、年間 12 回の内 4~5 回キャンセルすることになり、せっかくの貴重な機会なのに残念に思っております。

雨天時や暑さ指数が規定を超えた場合、室内でのプログラムが用意されています。しかし、馬房内では狭く、また広場=ポニーに乗るというパターンでないと受け入れられない利用者もいるため、ポニーに乗れないとなると皆がっかりしてキャンセルとなるのです。

そこで碑文谷公園こども動物広場の馬場の 3 分の 1 に雨除け、日除けの屋根をつけていただくようお願いいたします。屋根をつけて頂ければ今よりもずっと乗馬できる機会が増え、プログラムも充実したものになると思っております。

障害のあるものにとって活動を続けていくことはとても重要で、一度途切れてしまうと、動物広場に来られなくなってしまう人もいます。また、障害児(者)の中には体温調節が難しい人もいます。屋根があれば大変助かります。

【陳情事項】

碑文谷公園こども動物広場の馬場の 3 分の 1 に屋根をつけてください。